

議会だより

福島県中島村議会



令和4年第1回定例会……P2～5

令和4年度当初予算などが可決

令和4年第1回臨時会

一般質問（議員4名）……P6～9

今後の農道整備への取り組み方は？

第5次総合振興計画の進捗状況は？

村内案内板の英語表記の考えは？

本村の将来像と村長選4期目出馬は？

行政区長に聞く（浦原地区）…P10



QRコードをスマホなどで読み取り、議会動画がご覧いただけます。

ト 総額54億1千万円

特別会計 16億7千万円

令和4年度の主な事業

公共施設の延命化

○役場庁舎建設事業

5億6,900万円

○道路長寿命化事業

- ・農道 7,800万円
- ・村道他 2,300万円

議決された令和4年度予算（令和3年度予算と対比）

区分	令和4年度	令和3年度	増減率
一般会計	37億4,788万7千円	33億2,638万円	12.7%
国民健康保険特別会計	5億8,038万5千円	5億5,174万2千円	5.2%
簡易水道特別会計	2億7,466万8千円	2億3,356万8千円	17.6%
土地造成事業特別会計	1,489万9千円	2,363万9千円	▲37.7%
農業集落排水処理事業特別会計	2億4,812万4千円	2億3,832万2千円	4.1%
墓地特別会計	324万4千円	569万7千円	▲43.1%
介護保険特別会計	4億9,678万9千円	4億5,205万8千円	9.9%
後期高齢者医療特別会計	5,111万3千円	4,831万8千円	5.8%
合計	54億1,710万9千円	48億7,972万4千円	11.1%

令和4年第1回定例会は、3月7日から3月17日まで11日間の会期で開かれ、村長から提出された議案は、条例4件、道路線の認定1件、令和3年度一般会計及び特別会計補正予算8件、令和4年度一般会計及び特別会計当初予算8件の合計21件の議案等が提出されました。さらに追加案件として人件費増額が1件、議会からは陳情など2件が提出され、慎重に審議した結果、原案どおり可決されました。一般質問は3月9日の本会議で行われ、4人の議員が村政をただしました。

予算に関する質疑応答

問 役場庁舎建築工事と関連事業費について。

答

工事監理委託・工事請負費4億2,252万4,000円が基本額になる。

その他関連として検査手数料や積算業務委託がある。また、庁内環境整備、ネットワーク、防災システム・電話回線移設で5,224万1,000円。積算システム使用料、落成式用品、公有財産購入費、用地取得費、備品購入費、庁内什器購入、国保介護ネット

トワーク移設がある。工作物立木補償は4,929万1,000円である。

問

庁舎建設事業の財源として役場緊急保全事業債1億7,680万円、一般単独債1億6,950万円、合計3億4,630万円となるが、その他の財源について。

答

公共施設等整備基金から7,600万円を繰入れし、一般財源は22万4,000円となる。

問 机、ソファなどの備品購入費が2,688万1,000円とあるが、現在使用している備品を経費節減のため再利用する考えはあるのか。

答

新庁舎なので、この際、買い替えを考えている。



令和4年

第1回
定例会

令和4年度がスター 一般会計 37億4千万円

防災減災対策

○急傾斜地対策事業負担金

300万円

○緊急ため池浚せつ事業

5,000万円

強い農業支援

○水稻作付農家支援事業

700万円

○新規就農者育成総合対策事業

1,000万円

子育て支援

○小中学校給食費完全無料化

2,600万円

問 道路舗装長寿命化事業は何路線あつて、今後行う実施路線は何路線あるのか。

答 令和4年度は、代畑から滑津小学校まで総

延長が962m中663mの修繕を計画している。村道1、2級、その他の村道は102路線あり、総点検やリンク付けで19路線がひび割れや轍がひどいため、計画的に実施していく。

問

急傾斜地対策事業負担金は事業に対し村が10分の1の負担をすると聞いているが、着工前に地元説明会は実施しないのか。

答

県は測量実施後、4月以降に説明会を計画していると聞いている。

問

新規就農者育成総合対策事業はどのように周知していくのか。

答

チラシ、ホームページ、広報等を介して対象者、制度内容を周知していく。

問

新池の保水を確保するための浚せつの工法、堆積物

量について。

答

2か年に分け、硬化剤を使う工法で実施する。堆積物は最大で1万6千立米ほどある。

問

給食費無料化に伴い、滞納者への対処はどうしていくのか。

答

滞納者には、引き続き滞納給食費を回収するよう努力していく。



表紙写真を募集します

「なかしま議会だより」表紙写真を募集します。ご応募お待ちしております。

募集写真

中島村内で撮影されたカラー写真（デジタルデータ）

応募資格

中島村内在住・在勤・在学の方

応募方法

氏名、住所、電話番号、写真のタイトル、撮影場所、撮影日時を記載し、議会事務局へ電子メールか、直接電子データをお持ちください。

締め切り日

8月号 令和4年7月15日/11月号 令和4年10月14日/2月号 令和5年1月13日/5月号 令和5年3月31日

選考方法

編集委員会で選考の上、採用写真を決定します。採用された方に景品を差し上げます。詳細は村議会ホームページで。

ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

去る2月24日、ロシアがウクライナに軍事侵攻し、隣国の主権と領土を武力で踏みにじる暴挙に出た。これは国連憲章及び国際法に違反し、人道にも反する明らかな侵略であり、第2次世界大戦後の国際社会の秩序への無謀な挑戦である。また、核の使用をほのめかし、世界を恫喝するなど言語道断であり、断じて許すことができない。国際社会が連携し、この非道な侵略国に対して毅然とした対応で臨んでいかなければならない。

よって、本村議会は、ロシアによる前代未聞の暴挙に断固として抗議し、即時の攻撃停止と完全撤退を求めるとともに、日本政府においては、在留邦人の安全確保に全力を尽くしながら、国際社会と強く連携し、経済制裁措置を始めとする厳格な対応をとることを強く求める。以上、決議する。

令和4年3月17日

福島県西白河郡中島村議会

令和4年3月17日の本会議前、ロシアのウクライナ侵攻で犠牲になった人を悼み、黙とうが捧げられました。3名の村議会議員により「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」の発議が提出され、全会一致で可決されました。



会議前に黙とうが捧げられた

行政報告

新型コロナウイルスワクチン接種状況

3回目となる接種を1月26日から、65歳以上の高齢者を対象に開始し、2月末には概ね80%の方が接種を完了した。引き続き、3月2日からは18歳以上を対象に3回目の接種を、3月16日からは5歳から11歳児の1回目のワクチン接種も開始する。

コロナ禍の影響により各種行事等が中止や延期、規模を縮小し開催

○主な中止行事

- ・ 新年祝賀会
- ・ 文化講演会
- 規模縮小で実施
- ・ 中島村消防団出初式
- ・ 安全祈願祭
- ・ 令和4年中島村成人式

県道棚倉矢吹線川原田工区が完成

2月26日県道川原田バイパスの開通式が行われ、村

議会議長、副議長及び地元区長など出席された。

主要地方道棚倉矢吹線川原田工区 開



コロナ関連事業実施

- ・ 子育て世帯臨時特別給付金
- ・ 住民税非課税世帯等臨時特別給付金
- ・ 原油高騰対応生活困窮世帯臨時特別給付金
- ・ 教師用タブレット端末購入



滑津後山線改良工事

工事・事業の進捗状況

(3月9日現在)

- 主な完了工事
- ・ 役場庁舎解体工事
- ・ 保育所改修工事
- 主な年度内完成予定工事

- ・ 滑津後山線改良工事
- ・ 二子塚町畑線歩道設置事業の用地取得及び補償業務
- ・ 吉岡橋橋梁補修工事
- 完了済の主な事業

- ・ 多面的機能支払交付金事業
- ・ 水田利用促進事業
- ・ ふくしま森林再生事業
- ・ 予定どおり進められている。



保育所改修工事

議決された補正予算

令和3年度 中島村一般会計補正 予算(第11号)

既定予算から3億2,670万8千円を減額し、歳入歳出予算総額を32億3,016万6千円としました。

歳入の主なもの

村税3,763万円、法人事業税交付金137万6千円、地方交付税427万1千円、財産収入33万3千円、諸収入365万4千円

減額

分担金及び負担金1万2千円、使用料及び手数料199万2千円、国庫支出金2,073万6千円、県支出金2,618万5千円、寄付金142万5千円、繰入金2億7,562万2千円、村債4,800万円

歳出の主なもの

議会費180万9千

議決された特別会計の補正予算

特別会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
令和3年度中島村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	6億973万5千円	4,542万8千円	6億5,516万3千円
令和3年度中島村簡易水道特別会計補正予算(第3号)	2億3,370万2千円	▲1,357万6千円	2億2,012万6千円
令和3年度中島村土地造成事業特別会計補正予算(第3号)	3,952万9千円	▲1,142万円	2,810万9千円
令和3年度中島村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第4号)	2億4,076万円	▲244万9千円	2億3,831万1千円
令和3年度中島村墓地特別会計補正予算(第2号)	584万4千円	1万5千円	585万9千円
令和3年度中島村介護保険特別会計補正予算(第4号)	5億4,627万2千円	▲4,095万4千円	5億531万8千円
令和3年度中島村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	4,846万1千円	▲56万8千円	4,789万3千円

議決された条例

職員の子育休業者等に

円、総務費5,343万6千円、民生費3,713万9千円、衛生費3,884万4千円、農林水産業費6,821万1千円、商工費91万3千円、土木費3,957万6千円、消防費572万円、教育費7,782万9千円、災害復旧事業費72万7千円、公債費250万4千円

関する条例の一部を改正する条例

原案どおり可決

職員の子育休業者等に

原案どおり可決

中島村国民健康保険条例の一部を改正する条例

原案どおり可決

中島村消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例

原案どおり可決

中島村道路線の認定

路線番号391
二子塚川原田線

原案どおり可決

人事案件

中島村固定資産評価審査委員会委員の選任

長田信夫氏(大泉坊)

原案どおり同意

※任期は令和4年4月1日から3年

請願・陳情

福島県最低賃金の引上げと早期発効を求める意見書の陳情

(日本労働組合総連合会福島県連合会
白河地区連合議長 藤田隆司)

議会に提出された請願・陳情は産業建設常任委員会等で審査され、本会議で採択されました。採択した請願・陳情について意見書を関係機関に送付しました。



中学校の老朽化を視察
(議員全員協議会)

令和4年第1回臨時会

令和4年第1回中島村議会臨時会が令和4年1月18日(会期は1日)に開催されました。臨時議会では、村長より専決の報告1件、補正予算が1件の2件の案件が提出されました。議決結果は次のとおりです。

既定予算額に6,300万2千円を増額し、予算総額を35億5,687万4千円とした。

歳入の主なもの

地方交付税5,503万1千円、国庫支出金5,987万6千円、県支出金60万円

歳出の主なもの

○総務費 番号制度対応業務委託 273万3千円 ○民生費 非課税世帯等臨時特別給付金関連経費 4,501万2千円 臨時福祉給付金120万円 ○教育費 教師用タブレット端末購入等に1,392万5千円

原案どおり可決



◆令和3年度中島村一般会計補正予算(第10号)

原案どおり承認

※既定予算額に9,250万を増額し、予算総額を34億4,387万2千円とした。

原案どおり承認



小林 均議員

問

農道整備はどのような方針によって箇所づけていくのか？

答

行政区の要望及び農道の利用状況や地域間のバランスを考慮し路線を決定する。

問

中島村のほ場整備は全国の中でも、いち早く整備され現在に至っている。農道についても補助事業で全舗装化を図ってきた。近年は農道舗装は起債事業での取り組みがここ2年ほど目立っているが、村はどのような方針で考えているのか。

答
村長

村では国の補助要件に該当する農道路線がないため、平成29年度農道整備事業以降、補助事業を行っていない状況である。

令和元年度に総務省との協議において、補助採択要件以外の農道整備を総務省の起債事業で実施した場合、起債額の50%が交付税措置の対象となることから、令和2年度から農

一般質問

道長寿命化事業を実施し、農道の舗装工事を行っているところである。

問

来年度以降の農道整備はどのような方針によるいわゆる箇所づけてしていくのか。

答
村長

令和4年度は天神前元村、松崎の3地区5路線の整備を進めていく予定である。数多くの未整備箇所があるため行政区の要望及び農道の利用状況や地域間のバランスを考慮し路線を決定し、整備していく。



問

行政区要望書の提出時期を4月にできないか？

答

予算の確定時期(4月)の関係上、現行のとおり予算編成時期の11月が望ましい。

問

現在、行政区では村へ要望書を11月に提出し、村は次年の4月に行政区に回答している。行政区では12月から翌年3月という年度の後半に総会で決定した要望を次年度の4月か5月に提出したらいかがか。

答
村長

毎年11月に各行政区から要望書を提出していただき、村は内容を精査し新年度予算の事業化を行っている。

要望書の提出時期を4月とした場合、要望事項の事業化が1年遅れることとなるため、速やかな事務執行上からも、現在のとおり11月に提出いただき、回答も、関係予算が確定した4月とする方針を継続していきたいと考える。

意見

農道の未整備箇所がまだあり、地域の均衡を保つために今後も優先順位をつけながら計画性を持って整備していただきたい。また、行政区の要望時期、回答時期は区長会議等でこれからも継続して区長の意見も確認し、改善できるところは、改善できるように検討いただきたい。





小室 辰雄議員

問 第5次総合振興計画の各分野における進捗度合いは？

答 大半の施策において、期待どおりの成果が得られている。

問

中島村第5次総合振興計画は平成25年に始まり、本年が最終年度となった。計画の各分野における進捗度合いはどの程度なのか。

答

村長

振興計画の評価は6つの基本目標、49項目の施策、161項目の個別事業を設定し計画的に取り組んでいる。その取組状況を3段階評価で実施している。1次評価（各課）の次に、2次評価（全庁）、さらに3次評価（第三者）を行っている。令和2年度の評価は総評として、大半の施策において、期待どおりの成果が得られており、計画は問題なく予定どおり順調に進んでいると審議会から答申をいただいている。

問

令和5年度より始まる第6次総合振興計画は村が向かうべき道筋を示す大事な航路図のようなものである。策定作業はどのような形態でどの程度進んでいるのか。

答

村長

第6次総合振興計画は今後10年間の村の最上位の計画であり、令和4年度末の完成を予定している。令和3年度は村総合振興計画策定推進調整会議を開催し、福島大学を学識者



問 中島村農村環境改善センター整備への考えは？

答 委員会で意見を聞き、緊急性、必要性等を総合的に判断し、対応していく。

のアドバイザーとして依頼を検討している。コロナ禍の中、行政区訪問座談会や行政区ワークショップは、開催が困難であることか

問

中島村農村環境改善センター整備はいまだに手がついていないように思われるが、どう思うか。

答

教育長

財政当局と継続して協議しながら、委員会で意見を聞き、改善センターの改修整備等を含めた教育施設や教育環境について、全体的な視点に立って考え、緊急性、必要性等を総合的に判断し、対応していく。



ら、村民753名を抽出し、村づくりのためのアンケートを実施した。301名から村に対する回答、ご要望やご意見をいただいた。

意見

これから村の10年先を見越して策定するといふのは非常に大変なことだと思いが、村民が安心・安全に暮らせる村を目指して頑張ってください。すばらしい計画書が出来上がることを期待している。





小松 公雄議員

問

役場や輝ら里などの案内板に英語表記も必要と考えるが？

答

英語表記した案内板の設置や、役場窓口への翻訳機の導入なども検討したい。

問

村内のある事業所は、寮を新築してもっと外国人労働者を増やして労働力不足を補いたいと考えていると聞く。今はコロナ禍で出入国がストップしており、収まればますます外国人労働者が増えてくると思われる。異国で暮らす外国人に少しでも安心して生活できる一助になるため、役場や手続などの英語表記などの設置をすることを考えるのはあるのか。

答

村長

令和元年度から設置している避難所の案内板には、英語表記を取り入れたが、それ以外はほとんど英語表記はされていない。

村内には海外の方が生活をしており、各種手続のため役場等の公共施設を訪れる機会が

一般質問



ある。英語表記があれば行政手続もしくすくスムーズな行政サービスを享受できると考える。今後は、英語表記した案内板の設置や、役場窓口への翻訳機の導入等を検討したいと考えている。



問

史跡、文化財などに英語表記があれば、英語教育の一環となるのでは？

答

簡単な英訳文等の説明文を取り入れた表記を検討していきたい。

問

汗かき地蔵や四穂田古墳などの歴史文化の由来や経緯なども英語で表示すれば、外国人

だけではなく、村内の子供たちにもよい英語の教材になると思われるが、取り組み考えはあるか。

答

教育長

中島村指定文化財は、汗かき地蔵を含め6か所あり、福島県指定文化財は四穂田古墳出土品1式となっている。これら文化財には説明文を記載する看板を設置しているが、その表記には英語訳と外国語表記はない現状である。



意見

薬師堂跡、川原田川田神社の狛犬など、村の名所に英語表記があれば、身近に英語表記があることで、英語教育の一環にもなると思う。

新しい設置箇所は改修する必要はないが、村公共施設案内板の標記と合わせ、古くなり維持修繕が必要となった説明板は、簡単な英訳文等の説明文を取り入れた表記等を検討していきたい。



木村 秋夫議員

問

岡ノ内の旧水道施設にある側溝蓋は今後どのようにするのか？

答

行政区からの要望や破損などにより交換が必要な箇所に再利用していく。

問

岡ノ内の旧水道施設に側溝蓋が山積みになっているのが見受けられるが、この側溝蓋はどこから持ってきたものなのか、また、今後どのようにするのか。

答

村長

東京電力福島第一原子力発電所の事故により、村内の除染土の仮置場において使用したものである。

村内には、蓋の未設置箇所が見受けられ、行政区からの設置要望もあることから、除染事業完了時に国から譲渡を受け村内各所に側溝蓋の再利用をしてきた。今後も行政区からの要望等や破損等があり交換が必要な箇所に引き続き利用していきたい。



問

加藤村政は、平成22年9月に

就任し、半年後に東日本大震災、そして原発事故の放射線災害の復旧・復興に努めてきた。

この間、保育料無料化、児童館設置、給食センター建設、輝らフィットの開館、農道整備と数々の事業を本村発展のために展開してきたが、2年前に新型コロナウイルス感染症が発生し、多くの行事が中止や延期、また、規模を縮小した開催となり、村長の3期目の行政としては道半

答

村長

ばではないかと思う。本村の将来像を現時点ではどのように考えているのか

いまだ終息の見通しが見えない新型コロナウイルス

人口減少と高齢化社会、子育て支援のさらなる充実、役場庁舎の建設や道路網のインフラ整備、自然災害、特に浸水想定区域に指定されている代畑、松崎地区の対策、さらには今後10年間の村の羅針盤となるウィズコロナ・アフターコロナを見据えた第6次中島村総合振興計画の策定など重要な施策が残されている。



問

今年9月に行われる村長選に再出馬する考えはあるのか。

答

村長

村長選挙にて村民の信任を得られるのである

問

村長選挙に再出馬する考えはあるのか？

答

村民の信任を得られるのであれば、全力で取り組んでまいります。

れば、これらの諸課題に全力で取り組んでまいります。幸いにも、体力、気力は十分に持つており、12年間で築いた国・県や県内市町村長との貴重な人脈もあり、村民一人ひとりに寄り添った分断のない村民主役の村づくりに寄与したい。

最も大切なことは、実績にとらわれることなく4期目で何ができるかということ。村長としても一度原点に立ち返り、地域格差や分断を生まない、村民が安心・安全に暮らして中島村に生まれ育つてよかったと言ってもらえる村づくりにまい進したいと改めて強く決意している。





こえ 住民の声

全11回
5回目

「行政区長に聞く」

1 浦原地区のPRをお願いします。

浦原行政は近年戸数も増え、浦原ニュータウンやマイタウン、中島ハイツといった住宅地、それ以外にも新しい住宅ができて、戸数も200世帯をこえる大所帯となっています。地区内には農協支所、選果場、コンビニやドラッグストアなど商業施設があり、活気があります。

現在は新型コロナウイルスの影響もあり、開催できていませんが、毎年スポーツ大会と称して住民や区の各種団体、特に子供育成会に参加を呼びかけ、子供から大人まで楽しめる競技を行って、新旧住民の交流を図っています。近年、浦原地区でも子供の数が激減してしまい、今一つ盛り上がり欠けるのが悩みです。



浦原行政区長
小針 一夫さん
(61歳)

浦原行政区

2 村、議会に望むことを教えてください。

現在、どの行政区でも問題になっていますが、行政区に加入しない、また行政区を脱退する家庭が目立つようになりました。地域社会とのつながりが希薄になり、シニアの孤立化が問題視されています。村や議員の皆様には住民目線で魅力あるコミュニティーづくりを一緒に考えていただきたいと思います。

3 未来の区の夢を教えてください。

私たちの地区でも例に漏れず、農業従事者の減少により耕作されていない畑が見られるようになりました。そのような畑を利用して新しい住宅の方々に家庭菜園として貸し出し、趣味の野菜作りなどを通して地域の交流を図って行けたらいいかなと考えています。

議会のうごき

12月	22日	令和3年第4回白河地方広域市町村圏整備組合議会定例会	2月	7日	西白河地方町村議会議長会定例会
		町村議会正副議長・事務局長研修会		15日	議会だより2月号発行、議会録画中継ホームページ掲載
	23日	例月出納検査		16日	福島県町村議会議長会 令和3年度(第2回)定期総会 ※書面開催
1月	6日	市町村議会議長との合同新年会		22日	例月出納検査
	8日	令和4年成人式		25日	令和4年第1回白河地方広域市町村圏整備組合議会定例会
	9日	消防団出初式、安全祈願祭		28日	議会運営委員会
	18日	議会運営委員会、全員協議会、令和4年第1回臨時会	3月	7日	令和4年第1回定例会 ~3/17
	19日	広報編集委員会		8日	全員協議会(当初予算説明)
			9日	村内現地視察	
			24日	例月出納検査	

編集後記

コロナ禍、ロシアによるウクライナ侵襲、終わりの見えない暗い話題、更に地震もありました。そんな中、大相撲3月場所の若隆景の優勝の快挙は、福島県民に大きな喜びをもたらしました。

本村の新年度予算も決まり、充実した村政運営が図れるもの

と思われます。議会の内容が村民の皆さまに分りやすく伝わるよう広報委員一同努めております。村のホームページでは議会動画、議事録のインターネット配信もしていますので、ご覧頂ければと思っております。

コロナの感染が増えていますので、村民の皆さまには、感染予防を徹底していただき、健康にはくれぐれも御自愛くださるようお願いいたします。(小松)

議会だよりへのご意見をお寄せください。

FAX 0248-52-2449

メール gikai@vill-nakajima.jp



発行 中島村議会

〒961-0192 福島県中島村大字滑津字中島西11-1

電話 0248-52-3486